様式１

令和７年度　指定管理施設運営状況中間評価表

１．施設の概要

<table>
<tr><td>施設の名称</td><td colspan="2">むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場</td></tr>
<tr><td rowspan="3">指定管理者</td><td>団体名</td><td>むつ商工会議所</td></tr>
<tr><td>代表者</td><td>会頭　内田　大輔</td></tr>
<tr><td>所在地</td><td>むつ市小川町２丁目１１－４</td></tr>
<tr><td>指定期間</td><td colspan="2">令和３年　４月　１日　～　令和８年　３月　３１日　（５年間）</td></tr>
<tr><td>指定管理業務の概要</td><td colspan="2">（１）むつ来さまい館
ア　産業の振興、中心市街地の活性化及び市民等の交流促進に関する事業。
イ　地域振興に関する資料の収集、保管及び利用並びに情報の発信に関すること。
ウ　館の施設提供に関すること。
エ　アからウまでに掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要な業務。
（２）むつ下北観光物産館
ア　観光施設の案内、宿泊施設の紹介その他の観光情報の収集及び提供に関すること。
イ　地場産品の展示並びに情報の収集及び提供を行うこと。
ウ　その他観光、物産充実振興上必要な業務。
（３）むつ市イベント広場
ア　市民の文化活動、休憩、集会等の用に供すること。
（４）上記のほか、各施設に共通すること。
ア　各施設の使用許可または使用の制限に関する業務。
イ　各施設の使用に係る利用料金収受に関する業務。
ウ　各施設の維持及び修繕に関する業務。
エ　その他、各施設の管理上必要な業務。</td></tr>
</table>

２．収支の状況　※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。
※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。
※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

（単位：千円）

区　　分	年間計画額①	上半期実績額②	増　減　（②－①）
収入合計（A）	71,193	34,885	△36,308
うち利用料金額	8,297	3,049	△5,248
うち指定管理料	55,300	27,650	△27,650
支出合計（B）	71,193	28,798	△42,395
うち人件費	23,610	10,791	△12,819
収支差　（A－B）	0	6,087	6,087
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

３．施設利用の状況

（単位：人）

	区　　分	年間計画　①	上半期実績　②	増　減　(②－①)
利用者数	むつ来さまい館	70,000	42,662	△27,338
	むつ下北観光物産館	22,500	363	△22,137
	むつ市イベント広場	10,000	8,392	△1,608

利用者の声とその対応状況　※利用者アンケートの実施（有・無）

・貸室の部屋数が少なく、予約が取れない。

【対応状況：物産館の和室が利用できる期間は、そちらを利用していただいたりしていました。ですが、工事が始まってしまうと物産館も利用できない為、予約を断ることが増える事が予想されます。】

・館内が涼しく、涼みどころとして利用。

４．自主事業の実施状況

（単位：人、千円）

事　業　名		利 用 者 数	収　　入	支　　出
フリーマーケット		1,500	119	0
内訳	①５月２５日実施	300（出店 31）	31	0
	②６月２２日実施	300（出店 24）	24	0
	③７月２７日実施	300（出店 23）	23	0
	④８月２４日実施	300（出店 13）	13	0
	⑤９月２８日実施	300（出店 28）	28	0
第９回ふれあいフェスタ＆ハンドメイドマルシェ		550	38	283
飲食楽祭ビアガーデン		800	5	210
夏休み体験館		480	8	36
音楽活動支援事業（随時）		10	37	0
路線バス乗車券販売（随時）		400	45	0
むつまちづくり（株）連携事業		540	0	0

５．個別項目評価　※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準　Ａ（優　良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

Ｂ（適　正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

Ｃ（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評　価　項　目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	C	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	A	A
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	C	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	C	C
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

６．指定管理者総合評価　㊟自己評価をＡとした項目の内容及びＣとした項目の改善策を記載すること。

会場の確認や事前リハーサル、ネットワーク環境の確認など、利用者が安心かつ円滑な利用ができるよう、要望に柔軟に対応しました。Wi-Fi 環境を整え利用者に使用していただけるよう改善しました。

また、来さまい館見学時の対応について見直す機会を設け、関係団体に協力をお願いしてジオパークやエネルギーについてより専門的な対応が可能となり、施設を学習活動にも利用いただけるよう小学校へＰＲを行いました。

職員数が足りていない現状ですが、利用者に不便をかけることのないように勤務調整・シフト調整等で対応しております。

７．市の所管課総合評価　㊟市の評価をＣとした項目についての指導内容も記載すること。

上半期において、所管施設内の用途変更等、社会状況の変化に対応しながら指定管理者の創意工夫により、効率的な運営がされているものと認識しております。利用状況については、来年度開設するむつまちなかオフィス改修事業に伴い、むつ下北観光物産館の貸出に制限があったため、利用者の確保が難しい状況であったと分析しておりますが、その中でも、むつ来さまい館やむつ市イベント広場での利用者確保に向けて積極的なＰＲに努めたことにより、昨年度を上回る実績となっていることから、各種取組について評価しております。 下半期においては、Ｃ評価とした施設の維持管理、運営に当たる人員配置に関して、勤務調整等で対策を講じてはいるものの、職員負担の軽減を図る目的から当初計画に沿った人員配置の確保に向けて、今後体制を整えていただくことを期待したい。